

令和6年度 第1回 金沢市介護保険運営協議会

日 時 令和6年8月29日（木） 18時30分～
場 所 金沢市第一本庁舎 7階 全員協議会室

次 第

1 開 会

- (1) 副市長あいさつ
- (2) 委員紹介
- (3) 会長及び副会長の選出

2 協議事項

- (1) 介護保険運営協議会専門部会の構成について

資料1

3 報告事項

- (1) 介護保険の実施状況について
- (2) 長寿安心プラン2024の概要について
- (3) 金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想評価専門部会からの報告

資料2

資料3

資料4

4 閉 会

その他配付資料 長寿安心プラン2024

金沢市介護保険運営協議会委員名簿

令和6年8月29日現在

(19名／50音順)

氏名	職・団体等
浦上光太郎	金沢市老人連合会会長
北谷正浩	石川県理学療法士会会長
熊走一郎	金沢市医師会理事
小林千鶴	石川県看護協会専務理事
坂本修一	連合石川かなざわ地域協議会事務局長
高野善一	金沢市民生委員児童委員協議会会長
高柳晃一	金沢市社会福祉協議会会長
竹多要介	金沢市歯科医師会理事
田中弘幸	金沢市身体障害者団体連合会会長
中川一成	金沢市町会連合会会長
中村徹	石川県介護支援専門員協会金沢支部副支部長
橋爪正	金沢市介護サービス事業者連絡会副会長
橋本昌子	金沢市薬剤師会常務理事
東川哲朗	石川県作業療法士会会長
前田直大	金沢市介護サービス事業者連絡会会長
前千代子	金沢市校下婦人会連絡協議会副会長
村上慎司	金沢大学人間社会研究域地域創造学系講師
森山治	金沢大学人間社会研究域地域創造学系教授
吉本貴志	公募委員

令和6年度 第1回 金沢市介護保険運営協議会 座席表

高柳 委員	竹多 委員	副会長	会長	中川(一) 委員	中村 委員
----------	----------	-----	----	-------------	----------

高野 委員
坂本 委員
小林 委員
熊走 委員
北谷 委員
浦上 委員
田中 委員

橋爪 委員
東川 委員
前田 委員
前 委員
村上 委員
森山 委員
吉本 委員

司会演台

報道

松本 健康政策 課長	一山 介護保険 課長	山口 福祉健康 局長	山田 副市長	南 福祉健康局 次長	藤本 福祉政策 課長
------------------	------------------	------------------	-----------	------------------	------------------

事務局	事務局	中島 障害福祉 課長	角田 生活支援 課長	木越 住宅政策 課長	杉本 地域包括 ケア推進 室長
-----	-----	------------------	------------------	------------------	--------------------------

事務局	事務局	事務局	事務局	事務局	事務局
-----	-----	-----	-----	-----	-----

受付

傍聴席 傍聴席

介護保険運営協議会専門部会の構成について

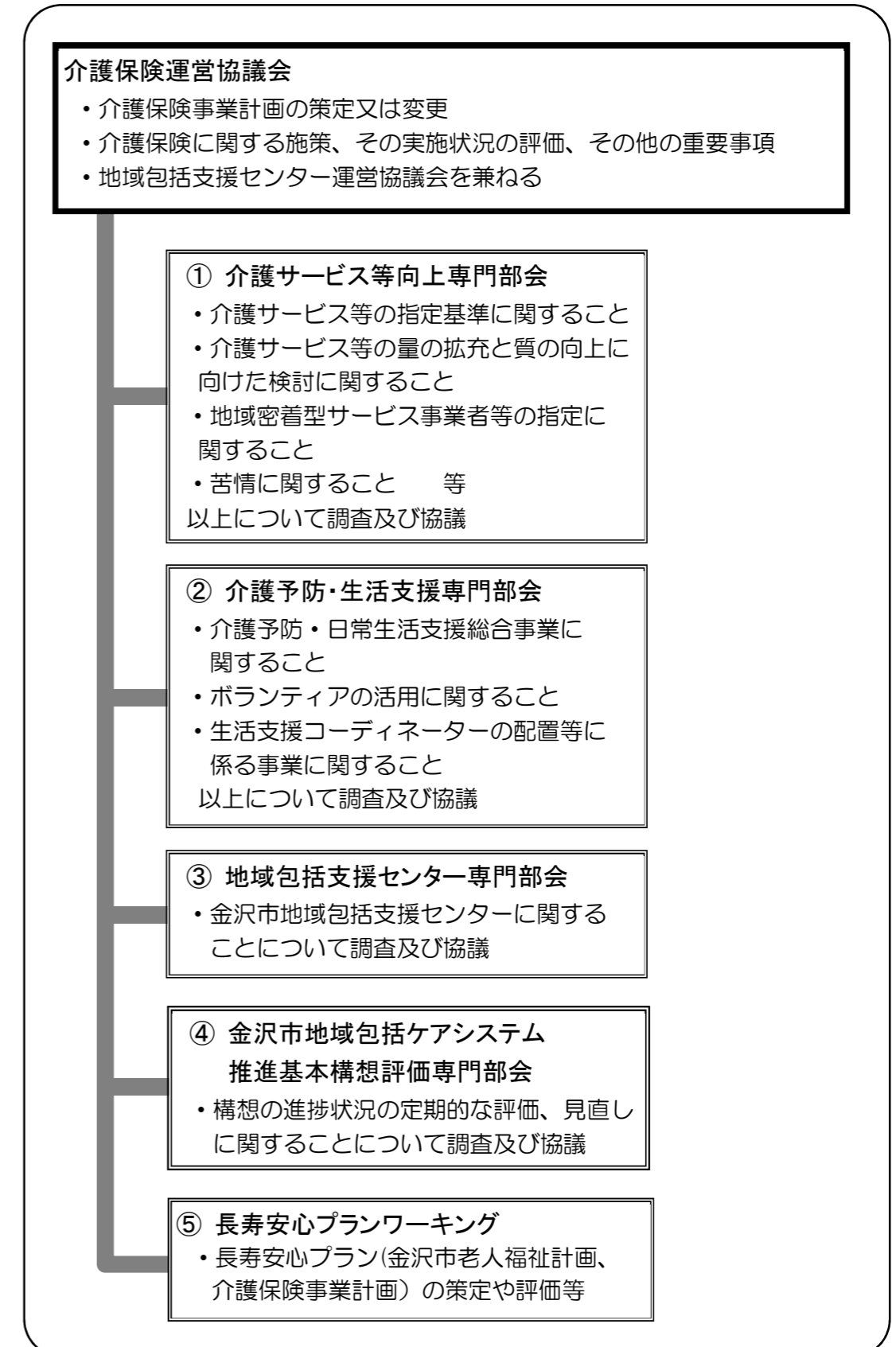
1. 各部会の構成について（案）

任期：令和6年7月18日から令和9年7月17日まで

区分	氏名	職・団体等	部会名					
			① 介護サービス 等向上 専門部会	② 介護予防・生 活支援専門 部会	③ 地域包括 支援センター 専門部会	④ 基本構想 評価 専門部会	⑤ 長寿安心 プラン ワーキング	
介護 に関し 知識 経験 を有 する 者	学識 経験者	森山 治	金沢大学人間社会研究域地域創造学系教授	○	○	○	○	○
		村上 慎司	金沢大学人間社会研究域地域創造学系講師	○	○		○	○
	職能団体	中村 徹	石川県介護支援専門員協会金沢支部副支部長	○		○		○
		高柳 晃一	金沢市社会福祉協議会会長					
		高野 善一	金沢市民生委員児童委員協議会会長		○		○	
		熊走 一郎	金沢市医師会理事			○	○	
		竹多 要介	金沢市歯科医師会理事			○	○	
		橋本 昌子	金沢市薬剤師会常務理事			○	○	
		小林 千鶴	石川県看護協会専務理事	○			○	
		東川 哲朗	石川県作業療法士会会長		○	○	○	
北谷 正浩	石川県理学療法士会会長		○	○		○		
介護サービス 事業者	前田 直大	金沢市介護サービス事業者連絡会会長			○			
	橋爪 正	金沢市介護サービス事業者連絡会副会長		○		○	○	
その他	地域 関係者等	中川 一成	金沢市町会連合会会長		○			
		前 千代子	金沢市校下婦人会連絡協議会副会長		○			
		浦上光太郎	金沢市老人連合会会長		○			
		田中 弘幸	金沢市身体障害者団体連合会会長	○				
		坂本 修一	連合石川かなざわ地域協議会事務局長	○				○
被 保 険 者	公募委員	吉本 貴志	公募委員		○		○	○

※部会長及び副部会長は、第1回目の部会において選任

（参考）介護保険運営協議会組織図



6 10 8 10 7

令和6年度 第1回
金沢市介護保険運営協議会

令和6年8月29日

資料2

介護保険の実施状況について

金沢市の現状

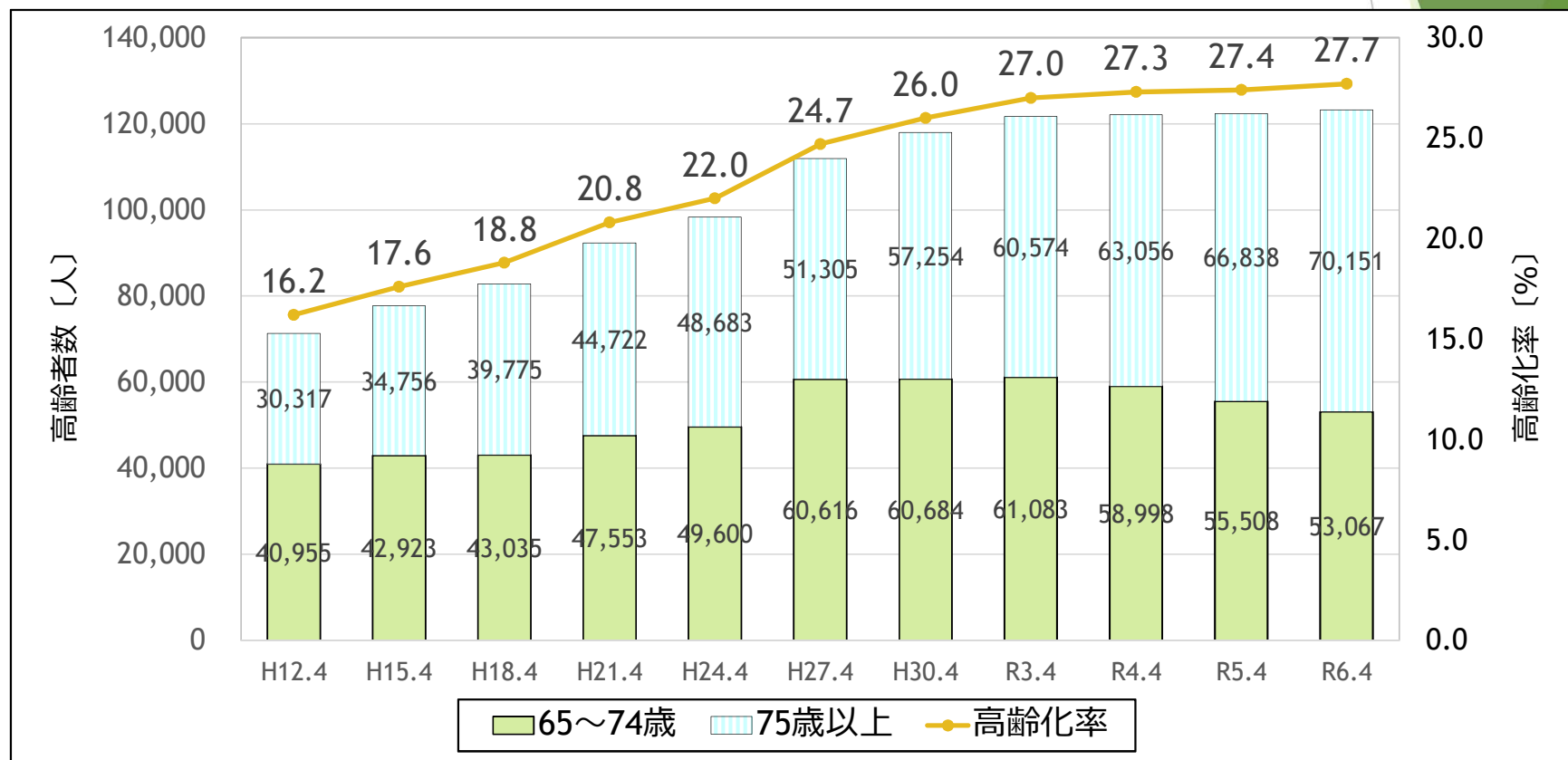
・本市の高齢者数と高齢化率の推移

	H12年4月末現在	R6年4月末現在	
金沢市人口	440,191人	444,083人	1.01倍
うち、65歳以上の高齢者	71,272人	123,218人	1.73倍
65歳以上74歳以下	40,955人	53,067人	1.30倍
75歳以上	30,317人	70,151人	2.31倍
金沢市の高齢化率	16.2%	27.7%	
全国の高齢化率	17.3%	29.3%	

- 本市の人口は、介護保険制度創設からの24年間で**1.01倍**の増加にとどまるが、65歳以上の高齢者人口は**1.73倍**に伸びている。
- 本市の高齢化率は令和6年4月末現在27.7%で、全国平均29.3%（総務省人口推計）よりも低い。

金沢市の現状

- 本市の高齢者数と高齢化率の推移



金沢市の現状

- ・本市の要介護認定者数の伸び率

	H12年4月末現在	R6年4月末現在	
要支援及び要介護 1	2,790人	12,446人	4.46倍
要介護 2 以上	5,172人	12,305人	2.38倍
計	7,962人	24,751人	3.11倍

※第2号被保険者を含む

○介護保険制度創設からの24年間で、要介護認定者数は**3.11倍**に増加しており、中でも軽度者（要支援及び要介護 1）の伸びが**4.46倍**と著しい。

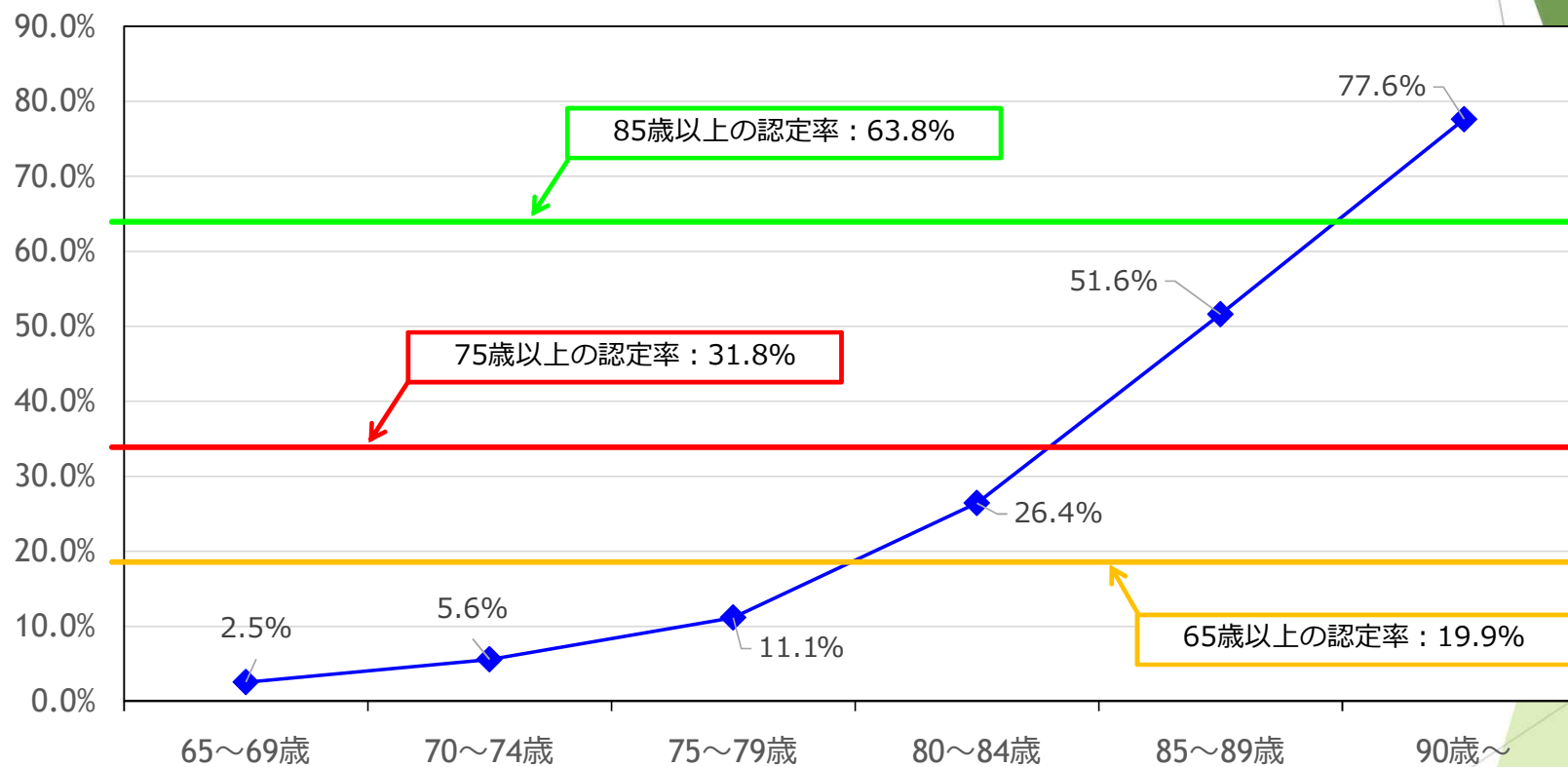
金沢市の現状

- 本市の要介護認定率

	第1号被保険者数 ①	要介護認定者数 ②	認定率 (②/①)
金沢市 (R6.4末)	122,515人	24,372人	19.9%
全国平均 (R6.3末)	35,890,590人	6,952,265人	19.4%

○市の第1号被保険者の認定率は令和6年4月末現在**19.9%**で、全国平均19.4%と概ね同水準となっている。

年齢階層別の要介護認定率（R6年4月末）



- 要介護（支援）認定率は年齢とともに上昇している。
要介護（支援）認定者数はおおよそ次のとおり
65歳以上は10人に2人、75歳以上は10人に3人、85歳以上は10人に6人

指定市町村事務受託法人への委託事務（認定調査）実施状況

（公財）金沢健康福祉財団の認定調査実施者及びそのうち、同法人が提供する居宅サービス等の利用者

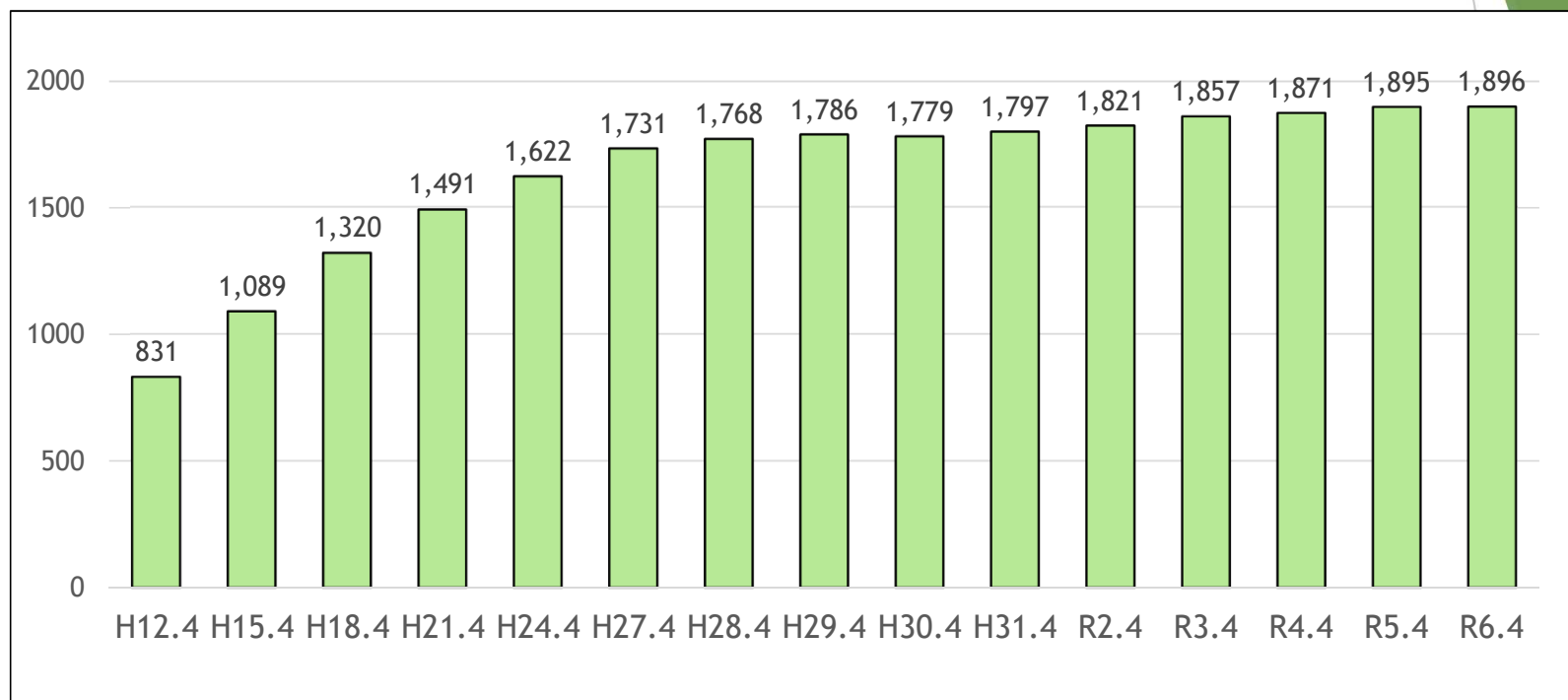
[趣旨]

要介護認定にかかる認定調査を、指定市町村事務受託法人として委託をしている場合、その事業者が認定調査を実施した人を自分の事業所に誘導していないかどうかチェックするもの。

（介護保険法施行規則第34条の6第4項）

	認定調査実施者数		居宅サービス等の利用者数	
	認定結果	人数（人）	利用者数（人）	割合
令和3年度	総数	8,778	425	4.8%
	要支援	3,427	225	6.6%
	要介護	5,300	200	3.8%
	非該当	51	-	-
令和4年度	総数	9,264	408	4.4%
	要支援	3,835	243	6.3%
	要介護	5,400	165	3.1%
	非該当	29	-	-
令和5年度	総数	8,694	323	3.7%
	要支援	3,438	209	6.1%
	要介護	5,213	114	2.2%
	非該当	43	-	-

事業者の参入状況



○平成18年度に創設された地域密着型サービスについて、日常生活圏域ごとに整備が進んだことなどから、平成27年度以降微増となっている。

指定事業者数（詳細）

区 分		事業所数 ※		差引	
		令和5年4月	令和6年4月	増減	割合
居 宅 サ ー ビ ス	訪問介護	151	153	2	1.3%
	訪問入浴	3	2	▲ 1	▲ 33.3%
	訪問看護	227	232	5	2.2%
	訪問リハビリテーション	101	102	1	1.0%
	居宅療養管理指導	645	657	12	1.9%
	通所介護	106	104	▲ 2	▲ 1.9%
	通所リハビリテーション	122	122	0	0.0%
	短期入所生活介護	46	44	▲ 2	▲ 4.3%
	短期入所療養介護	13	13	0	0.0%
	特定施設入居者生活介護	14	14	0	0.0%
	福祉用具貸与	39	37	▲ 2	▲ 5.1%
	特定福祉用具販売	35	32	▲ 3	▲ 8.6%
	居宅介護支援	152	149	▲ 3	▲ 2.0%
	小 計	1,654	1,661	7	0.4%

指定事業者数（詳細）

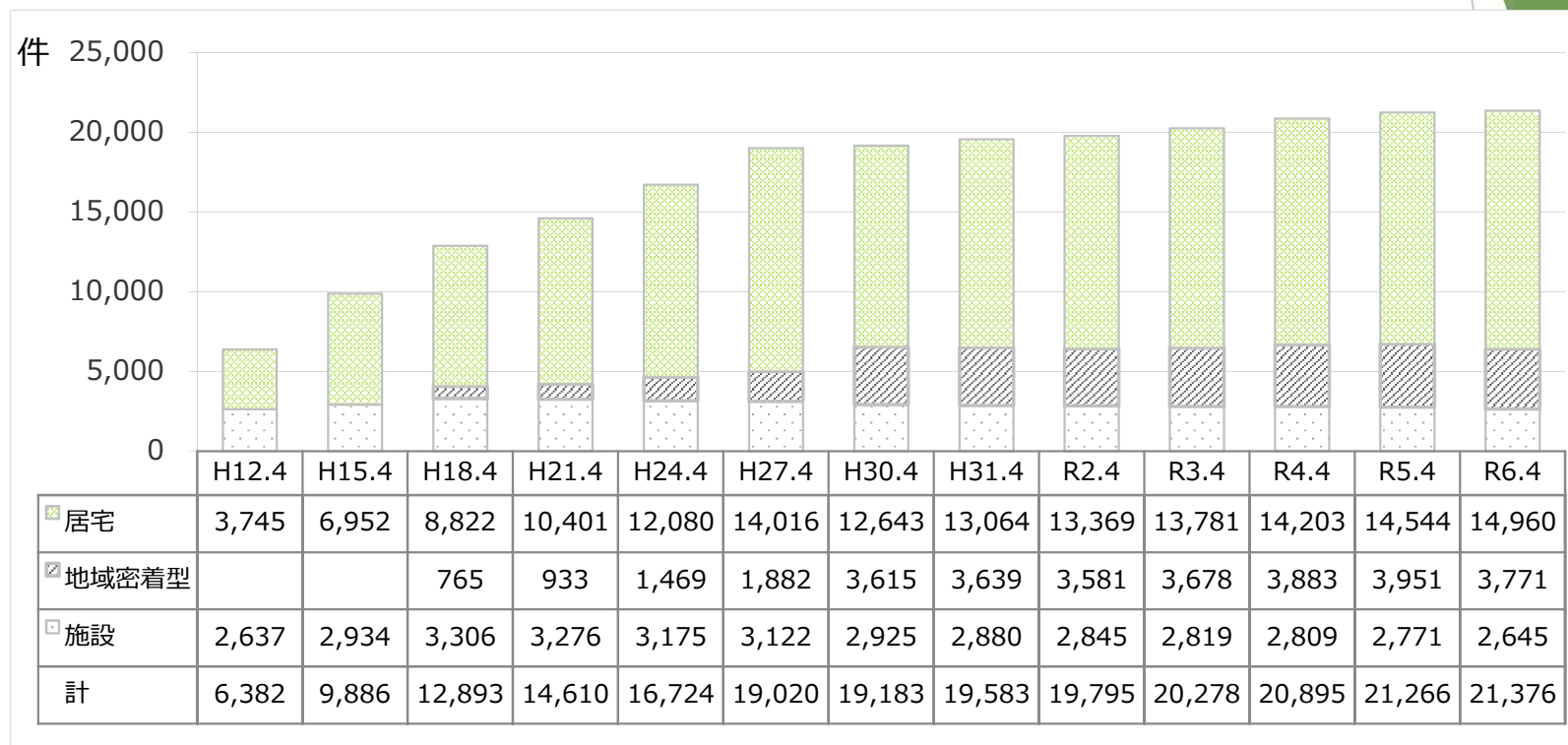
区 分		事業所数 ※		差引	
		令和5年4月	令和6年4月	増減	割合
地域密着型 サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	1	0	0.0%
	認知症対応型通所介護	7	7	0	0.0%
	小規模多機能型居宅介護	24	22	▲ 2	▲ 8.3%
	認知症対応型共同生活介護	61	58	▲ 3	▲ 4.9%
	介護老人福祉施設入居者生活介護	24	24	0	0.0%
	複合型（看護小規模多機能型居宅介護）	11	13	2	18.2%
	地域密着型通所介護	76	73	▲ 3	▲ 3.9%
	小 計	204	198	▲ 6	▲ 2.9%
施 設 サービス	介護老人福祉施設（特養）	20	20	0	0.0%
	介護老人保健施設（老健）	12	12	0	0.0%
	介護医療院	5	5	0	0.0%
	小 計	37	37	0	0.0%
合 計		1,895	1,896	1	0.1%

※介護予防及び基準該当除く、特例的に指定した市外の事業所含む

地域密着型サービスの新規指定及び指定更新等の状況

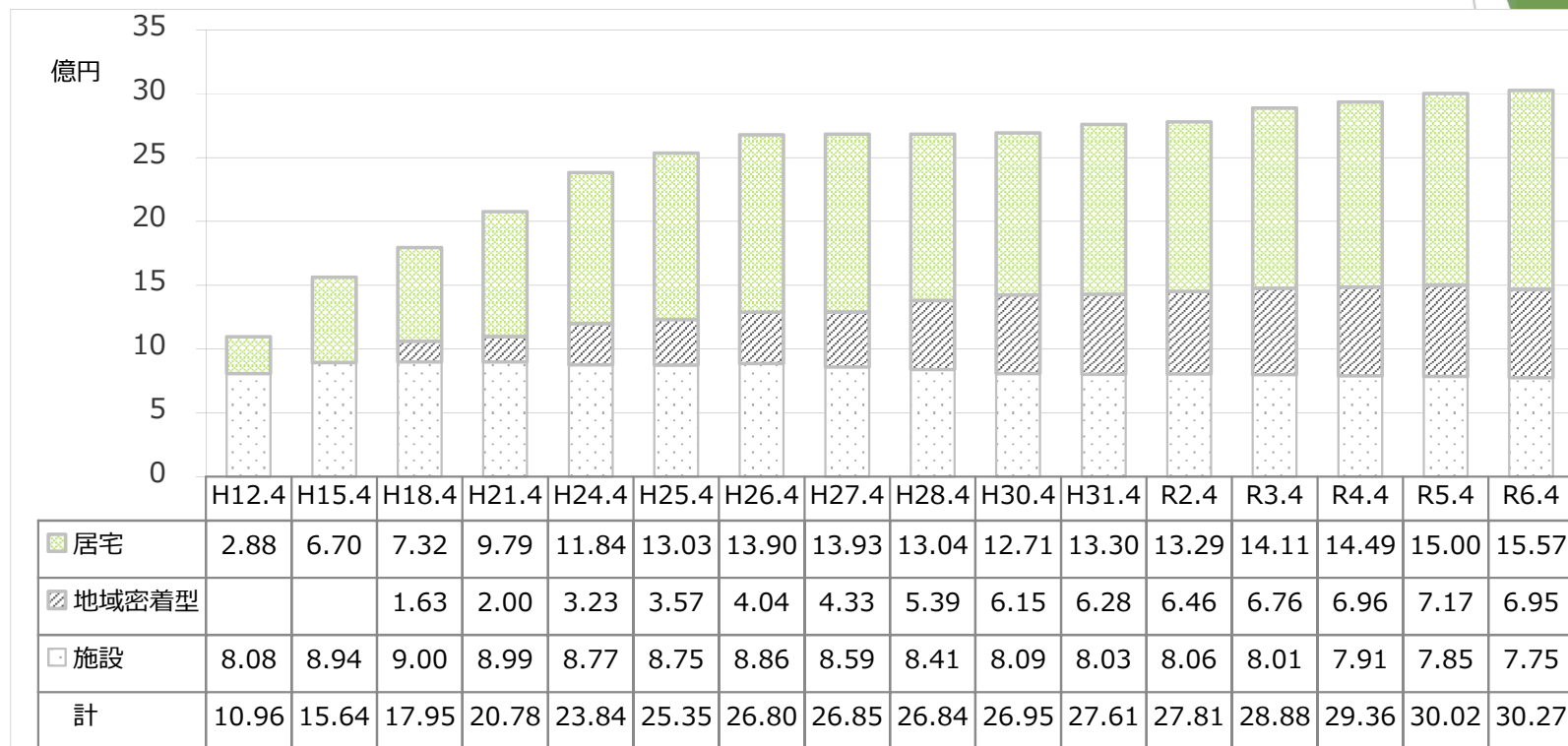
	新規	更新	事前計画	備考
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0	1	
夜間対応型訪問介護	—	—	—	市内に事業所なし
認知症対応型通所介護	0	1	0	
小規模多機能型居宅介護	0	6	1	
認知症対応型共同生活介護	1	17	1	
地域密着型特定施設入居者生活介護	—	—	—	市内に事業所なし
地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	0	3	0	
複合型（看護小規模多機能型居宅介護）	2	0	2	
地域密着型通所介護	0	11	3	
計	3	38	8	

介護保険給付件数の状況



- 居宅サービス件数は、高齢化の進展に合わせて、増加傾向にある。
- 地域密着型サービス件数は、地域密着型特養の整備等により、増加傾向にある。
- 施設サービス件数は、広域型の施設が増えておらず、近年は減少傾向にある。

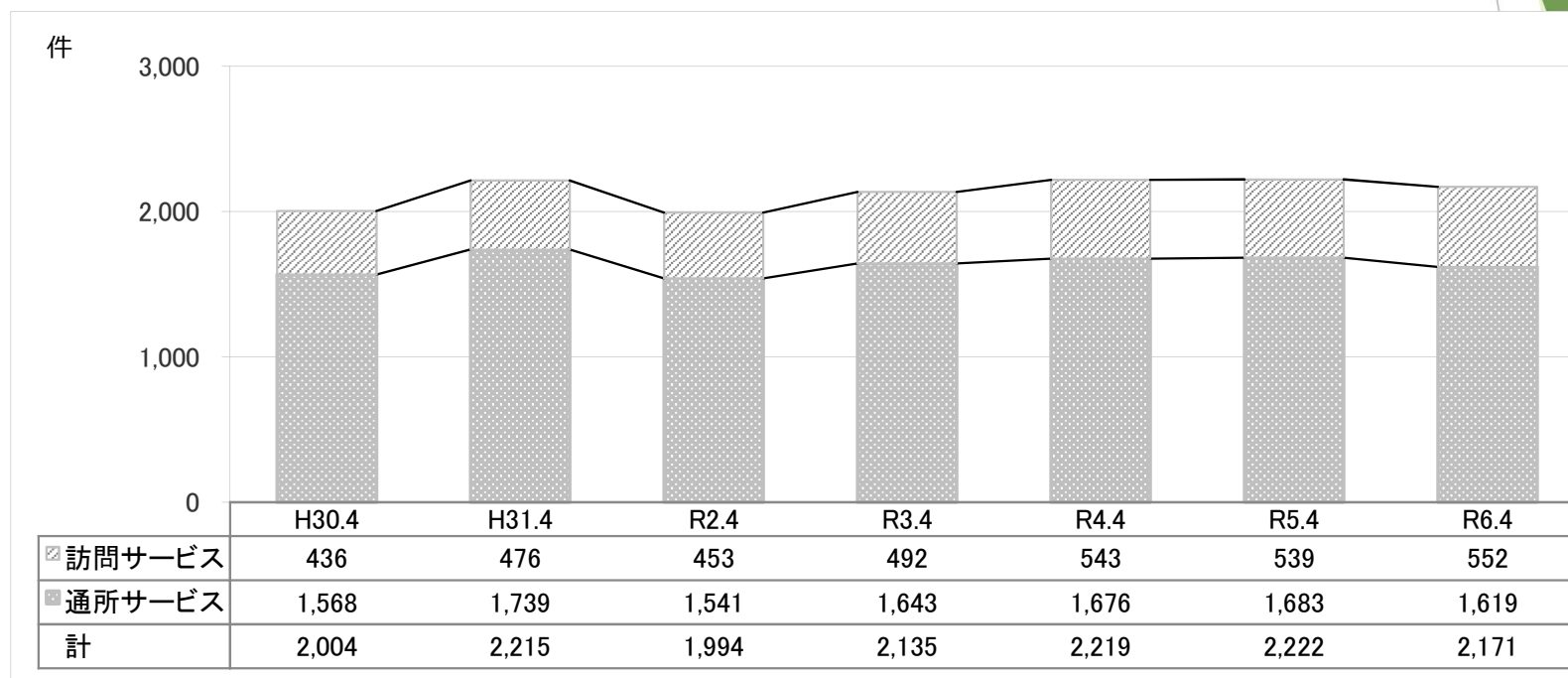
介護保険給付費の状況



- 平成12年度から平成26年度は、高齢者の増加に伴い右肩上がり推移している。
- 平成27年度から平成30年度は、介護報酬のマイナス改定や介護サービス費の利用者負担割合の見直し等によりほぼ横ばいで推移している。
- 平成31年度以降は、高齢者の伸びとともに再び増加傾向となっている。

介護予防・日常生活支援総合事業サービス件数の状況

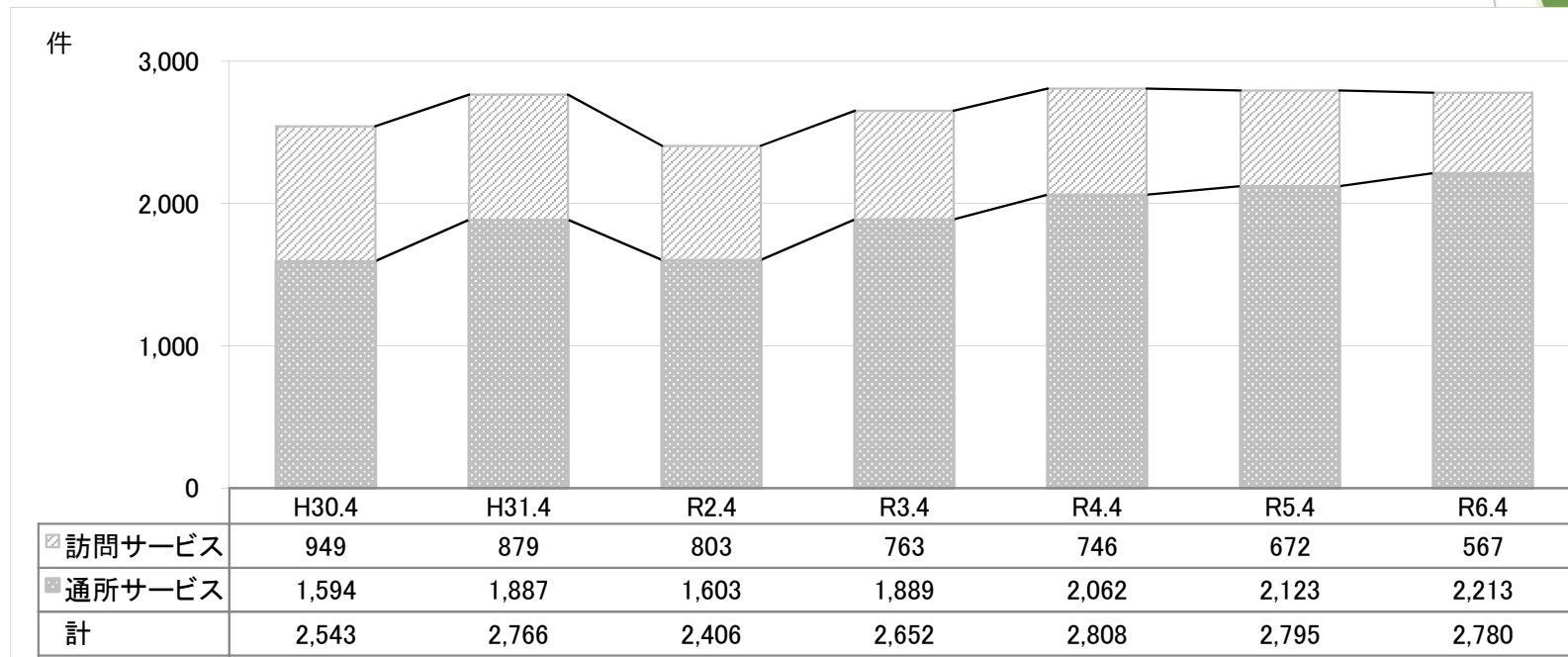
介護予防型



○介護予防型は、令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症などの影響により一時的に減少したものの、令和4年度以降はほぼ横ばいで推移している。

介護予防・日常生活支援総合事業サービス件数の状況

基準緩和型



- 基準緩和型は、令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症などの影響により一時的に減少したものの、令和4年度以降はほぼ横ばいで推移している。
- また、訪問サービスは減少傾向にある。

第8期老人福祉計画・介護保険事業計画達成状況一覧

令和5年度末における計画達成状況は、全管理指標30項目中、「達成」が16項目、「未達成」が9項目、「(-)数値の把握ができていない」が5項目であり、評価可能な指標の目標達成率は、64.0%であった。

施策目標：介護サービス・在宅医療の提供体制の充実

施策の方向：介護サービスの提供体制の充実

項目	令和5年度 達成目標	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度 実績	達成状況 評価	未達成理由や改善等
① ケアワーカーカフェ（参加者数/回） （介護人材確保促進事業）	6人以上	—	7人（3回21人）	2.6人（3回8人）	未達成	開催時期が令和6年1～2月であったことから、能登半島地震の影響により参加者が少なかった。 制度周知を図ることで参加者を確保していく。
② 認定調査票点検	全件点検	全件点検	全件点検	全件点検	達成	
③ 認定調査員研修	年2回実施	年2回実施	年2回実施	年2回実施	達成	
④ ケアプラン点検数	70件以上	70件	70件	70件	達成	
⑤ 住宅改修着工前点検	全件点検	全件点検	全件点検	全件点検	達成	
⑥ 住宅改修着工後点検	全件点検	全件点検	全件点検	全件点検	達成	
⑦ 住宅改修着工後訪問確認	65件以上	65件	65件	65件	達成	
⑧ 福祉用具購入の点検	全件点検	全件点検	全件点検	全件点検	達成	
⑨ 福祉用具貸与の点検	軽度者全件点検	軽度者全件点検	軽度者全件点検	軽度者全件点検	達成	
⑩ 縦覧点検の実施月数	12月実施	12月実施	12月実施	12月実施	達成	
⑪ 医療情報との突合の実施月数	12月実施	12月実施	12月実施	12月実施	達成	
⑫ 介護給付費通知実施月数	12月実施	12月実施	12月実施	1月実施	未達成	国の指針において、費用対効果を見込みづらい事業として任意事業として位置づけされたこと等から実施を見直したため。

施策目標：生活支援・介護予防の提供体制の拡充

施策の方向：介護予防・日常生活支援総合事業の拡充

項目	令和5年度 達成目標	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度 実績	達成状況 評価	未達成理由や改善等
⑬ ロコモティブシンドローム（運動器症候群）を認知している人の割合の増加	80%	-	38.5%	-	-	
⑭ 低栄養傾向高齢者の割合の減少	令和元年度より減少 18.5%	18.9%	19.8%	20.8%	未達成	未達成理由：コロナ禍による社会活動参加の低下とそれに伴う活動量低下の影響が考えられる。 取組：低栄養、筋力低下等による心身機能の低下により、要介護状態に陥ることを防ぐため、医療専門職の積極的な介入やフレイルチェック体制の充実化を図り、高齢者の健康づくりやフレイル予防を推進する。
⑮ 80歳で20歯以上の自分の歯を有する人の割合の増加	50%	-	45.9%	-	-	
⑯ いきいきシニア介護支援ボランティアポイント事業の登録者数	123人	46人	25人	15人	未達成	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、活動の場等が制限されたため。 (施設への立ち入りの制限、登録者の活動控えなど)

施策目標：生活支援・介護予防の提供体制の拡充

施策の方向：地域における介護予防の推進に向けた取組

項目	令和5年度 達成目標	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度 実績	達成状況 評価	未達成理由や改善等
⑰ 健康寿命の延伸	平成28年度より延伸 男性 79.65歳 女性 83.51歳	-	男性 80.37歳 女性 84.43歳	-	-	
⑱ 要介護認定率の低下 (65歳以上の要支援・要介護認定率)	令和元年度より減少 18.8%	19.3%	19.5%	19.7%	未達成	新型コロナウイルス感染症の影響により、介護予防関連事業が制限されたこと等が要因として考えられる。 要介護認定率が上昇する75歳以上人口が増加したため。 優先対象者を選定し、効率的な保健指導を実施している。今後も金沢の特徴的健康課題とデータヘルス計画に基づいた医療費削減を目的に、糖尿病重症化予防に対象を絞って実施していく。
⑲ 運動習慣者の割合の増加（65歳以上）	男性 58% 女性 48%	-	男性 43.1% 女性 47.4%	-	-	
⑳ 1日の平均歩行数の増加	男性 7,000歩 女性 6,000歩	-	男性 4,207歩 女性 5,285歩	-	-	

施策目標：高齢者の社会参加の促進

施策の方向：多様な社会参加の促進

項目	令和5年度 達成目標	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度 実績	達成状況 評価	未達成理由や改善等
㉑ 地域サロン（箇所）	285箇所設置	268箇所設置	273箇所設置	282箇所設置	未達成	新型コロナウイルス感染症の影響による活動控えにより目標数に達しなかった。
㉒ 金沢市高砂大学校・大学院 （修了者数）	700名修了	530名修了	438名修了	473名修了	未達成	新型コロナウイルス感染症の影響による活動控えにより申込者数が少なかったことから修了者数は目標に達しなかった（申込み受付時点では「5類感染症」移行前）。高齢者が安心・安全に受講できる環境整備に努めながら、事業の周知を図っていく。
㉓ 金沢ボランティア大学校 （65歳以上の修了者数）	100名修了	83名修了	95名修了	107名修了	達成	

施策目標：認知症の方を支える体制の充実

施策の方向：地域で認知症の方を支える施策の推進

項目	令和5年度 達成目標	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度 実績	達成状況 評価	未達成理由や改善等
㉔ 認知症サポーター（養成人数）	3,000人養成/年	1,679人養成/年	2,429人養成/年	4,507人養成/年	達成	
㉕ 認知症サポーター認定所 （新規認定箇所）	10箇所認定	23箇所認定	24箇所認定	25箇所認定	達成	

施策目標：高齢者を支える重層的ネットワーク体制の構築

施策の方向：地域ケア会議等の役割の整理と地域課題解決機能の強化

項目	令和5年度 達成目標	令和3年度 実績	令和4年度 実績	令和5年度 実績	達成状況 評価	未達成理由や改善等
㉖ 介護予防支援会議（件数）	158件	73件	55件	44件	未達成	新型コロナウイルス感染症の影響により、短期集中型通所サービス（運動器機能向上）利用者が減少した。このため、同サービスの利用に係る支援会議の開催回数も減少した。今後もケアプランの充実を目指すため多職種と連携した介護予防支援会議を実施していく。
㉗ 地域ケア会議（開催数）	228回開催	304回開催	265回開催	268回開催	達成	
㉘ ケアマネジメント支援会議（開催数）	38回開催	26回開催	45回開催	41回開催	達成	
㉙ 地域ケア推進会議（開催数）	46回開催	47回開催	47回開催	48回開催	達成	
㉚ 地域福祉座談会（開催数）	216回開催	134回開催	109回開催	97回開催	未達成	新型コロナウイルス感染症の影響による活動控えにより目標数に達しなかった。 各ブロックの会議や地区の相談窓口で出た意見を積極的に吸い上げ座談会の開催につなげる。

令和6年度 第1回
金沢市介護保険運営協議会

資料3

令和6年8月29日

長寿安心プラン2024 の概要について

1. 計画の位置付け及び期間

◆計画の位置付け

老人福祉法に基づく「老人福祉計画」と介護保険法に基づく「介護保険事業計画」
を一体的に策定

※「金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想」における長期的取組（令和3年度から令和7年度）を本計画に反映

◆計画期間

令和6年度（2024年度）から令和8年度（2026年度）までの3年間



2. 「長寿安心プラン2024」策定のポイント

- (1) 将来の介護需要を踏まえた人的基盤の強化のため、特に地域包括ケアシステムを支える**介護人材の確保に向けた取組を推進**
- (2) 中長期的な人口動態や介護ニーズ等を踏まえた**介護サービス基盤の整備**
- (3) 新たな日常生活圏域での地域包括支援センターの運営と地域共生社会の実現に向けた**地域包括支援センターの機能及び体制強化**
- (4) 認知症の人が希望を持って暮らすことができる社会の実現のため、「予防」と「共生」を車の両輪とした**認知症施策の推進**

2. 「長寿安心プラン2024」策定のポイント

- (1) 将来の介護需要を踏まえた人的基盤の強化のため、特に地域包括ケアシステムを支える**介護人材の確保に向けた取組を推進**
 - ・ 介護職員の定着促進に向け魅力ある働きやすい職場環境を整備
 - ・ 多様な人材の参入促進に向けた介護現場の魅力PRと支援

- (2) 中長期的な人口動態や介護ニーズ等を踏まえた**介護サービス基盤の整備**
 - ・ 介護保険施設等の施設サービスの充実

2. 「長寿安心プラン2024」策定のポイント

(3) 新たな日常生活圏域での地域包括支援センターの運営と地域共生社会の実現に向けた地域包括支援センターの機能及び体制強化

- ・ 日常生活圏域の区割り見直しに伴う新たな圏域での地域包括支援センターの運営
- ・ 地域共生社会の実現に向けた地域包括支援センターの機能及び体制強化

(4) 認知症の人が希望を持って暮らすことができる社会の実現のため、「予防」と「共生」を車の両輪とした認知症施策の推進

- ・ 金沢市認知症地域支援センターの設置と認知症カフェの充実
- ・ チームオレンジの推進

3. 計画実施に向けた基本理念と施策目標

「長寿安心プラン2024」策定のポイントの実現に向けて、本市の地域性を踏まえた地域包括ケアシステムの深化や、介護の受け皿整備、高齢者の生きがいづくり等の高齢者福祉施策を推進するため、3つの基本理念と、7つの施策目標を設定

3. 計画実施に向けた基本理念と施策目標

(1) 3つの基本理念

【基本理念1】

高齢者が尊厳を持って暮らせるまちづくり

【基本理念2】

住み慣れた地域で安全・安心に

暮らし続けられるまちづくり

【基本理念3】

みんなが高齢者の暮らしを支えるまちづくり

3. 計画実施に向けた基本理念と施策目標

(2) 7つの施策目標

1. 多様な**住まい**の確保
2. 適切な**介護**サービスを安定して受けられる体制の充実
3. 在宅**医療**・介護連携による切れ目のない支援体制の充実
4. **生活支援**の充実とみんなで支え合う地域体制の強化
5. **介護予防**の推進
6. **高齢者の社会参加**の促進
7. **認知症**の方を支える体制の充実

3. 計画実施に向けた基本理念と施策目標

(3) 主な取組内容

1. 多様な住まいの確保

○介護保険施設等の充実

- ・地域密着型特別養護老人ホーム（2施設）の整備
- ・認知症高齢者グループホーム（1施設）の整備

3. 計画実施に向けた基本理念と施策目標

(3) 主な取組内容

2. 適切な介護サービスを安定して受けられる体制の充実

- 多様な人材の参入促進に向けた介護現場の魅力PR等
 - ・福祉人材養成校と介護S事業者の情報交換会の開催
- 介護S事業所の負担軽減と生産性向上へ向けた取組
 - ・カスタマーハラスメント対策セミナーの開催
 - ・介護現場への介護ロボット・ICT導入の促進

3. 計画実施に向けた基本理念と施策目標

(3) 主な取組内容

3. 在宅医療・介護連携による切れ目のない支援体制の充実

- 在宅医療の4つの場面に応じた対応の推進
 - ・ACP（「人生会議」）に関する研修会の開催
- 在宅医療に関する理解を深めるための環境づくり
 - ・金沢版エンディングノートの検討

3. 計画実施に向けた基本理念と施策目標

(3) 主な取組内容

4. **生活支援**の充実とみんなで支え合う地域体制の強化

- 災害発生時の避難行動要支援者等の支援体制の整備
 - ・避難行動要支援者に対する個別避難計画の作成
- 地域包括支援Cの新たな日常生活圏域での運営等
 - ・地域包括支援Cの増（19か所→20か所）
 - ・新たにケアプラン専従職員を配置

3. 計画実施に向けた基本理念と施策目標

(3) 主な取組内容

5. 介護予防の推進

- 地域における介護予防の推進に向けた取組
 - ・市民団体との連携・協働によるフレイルチェックの全市的な展開
 - ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施

3. 計画実施に向けた基本理念と施策目標

(3) 主な取組内容

6. 高齢者の社会参加の促進

○高齢者の多様な社会参加の促進

- ・ アクティブシニア活動応援窓口の開設等の活動支援
- ・ ボランティア活動への参加の促進

3. 計画実施に向けた基本理念と施策目標

(3) 主な取組内容

7. 認知症の方を支える体制の充実

- 地域共生社会に向けた認知症の方を支える取組推進
 - ・ 認知症地域支援センターの設置
 - ・ 認知症カフェ（オレンジカフェ）の充実
 - ・ チームオレンジの推進

金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想の進捗状況等について

1. 進捗状況評価

(1) 目的

金沢市地域包括ケアシステム推進基本構想の取組における、各事業の実施状況を確認する。

(2) 評価対象事業

短期・中期的取組（73事業）及び長期的取組（32事業）の計105事業を評価

(3) 評価対象年度

令和5年度

(4) 評価分類

「◎」：事業内容が拡充又は充実したもの

「○」：おおむね計画どおり実施しているもの

「△」：R5年度～R7年中に実施予定

「×」：未実施、実施予定なし

2. 全体の進捗状況における事務局評価結果

「◎」： 4事業 3.8%

「○」： 99事業 94.3% ◎・○・△評価 計 100%

「△」： 2事業 1.9%

「×」： 事業 %

3. 施策項目ごとの進捗状況における事務局評価結果

(1) 高齢者向けの住まいの確保（6事業）

「◎」： 事業 % 「○」： 6事業 100%

「△」： 事業 % 「×」： 事業 %

(2) 介護サービス・在宅医療の提供体制（36事業）

「◎」： 事業 % 「○」： 36事業 100%

「△」： 事業 % 「×」： 事業 %

(3) 地域における高齢者の生活支援・介護予防（22事業）

「◎」： 事業 % 「○」： 21事業 95.5%

「△」： 1事業 4.5% 「×」： 事業 %

「△」：後期高齢者に対する保健事業と介護予防の一体的実施に向けた取組

(4) 高齢者への社会参加の促進（7事業）

「◎」： 事業 % 「○」： 7事業 100%

「△」： 事業 % 「×」： 事業 %

(5) 認知症の方を支える体制の整備（18事業）

「◎」： 3事業 16.7% 「○」： 14事業 77.8%

「△」： 1事業 5.5% 「×」： 事業 %

「◎」：認知症初期集中支援チームの設置

「◎」：認知症サポーターの養成及び認定所の拡大

「◎」：成年後見制度の利用促進に向けた中核機関の設置・運営

「△」：市民後見人の養成とバックアップ体制の構築

(6) 重層的な地域包括ケアシステムの構築（8事業）

「◎」： 1事業 12.5% 「○」： 7事業 87.5%

「△」： 事業 % 「×」： 事業 %

「◎」：支え合いソーシャルワーカーの配置

(7) 市民への周知・啓発（8事業）

「◎」： 事業 % 「○」： 8事業 100%

「△」： 事業 % 「×」： 事業 %